

PowerPoint 作成手順書

第31回日本緑内障学会

PowerPoint2010	P3~4
PowerPoint2013	P5~6
PowerPoint2019	P7~9
バージョンの確認方法	P10
MACの作成手順	P11~P12

機器の準備

- ・パソコン・マイクのご準備をお願いします。
- ・マイクの性能テストを行ってください。
(マイクがついているノートパソコンの場合は内臓マイクを、マイクのないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。)
- ・録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

作成時の注意事項

ご登録できる ファイル形式	Microsoft PowerPoint形式またはMP4形式 推奨バージョン： ※Windows 版2016/2019/365 Mac 版 2019/365
サイズ	標準的なサイズ、ワイド画面（16:9）または標準（4:3）で作成してください。 フルHD、1920:1080（16:9ワイドの場合）、1440:1080（4:3サイズの場合）等 ※4Kには対応していません。それ以外のサイズでは、表示が小さくなる場合があります。スライドサイズはMicrosoft PowerPointの「デザイン」ページ内上部の「ユーザー設定」から「スライドサイズ」をご指定ください。
動画・音声	埋め込み形式で作成してください。
ウイルスチェック	必ず行ってください。
ファイルサイズ	最大1GBまでで作成してください。 ※1GBを超えてしまう場合は技術サポートへご相談ください。
ファイル名	指定はありません。 (登録していただいたデータのファイル名は、システム側で自動変換しております。)
フォント	Microsoft PowerPoint ファイル (.pptx) 形式でご登録の場合フォントはOS標準フォントを使用してください。 【日本語】MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ、游ゴシック、游明朝 【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia ※OS標準フォントのうち、MacのOsakaフォントについては文字ずれ・文字化けする場合があります。 ※特殊なフォントの場合、標準フォントに置き換わってしまうため、文字ずれ・文字化けする場合があります。

PowerPoint2010で録音する方法（ 1/2 ）

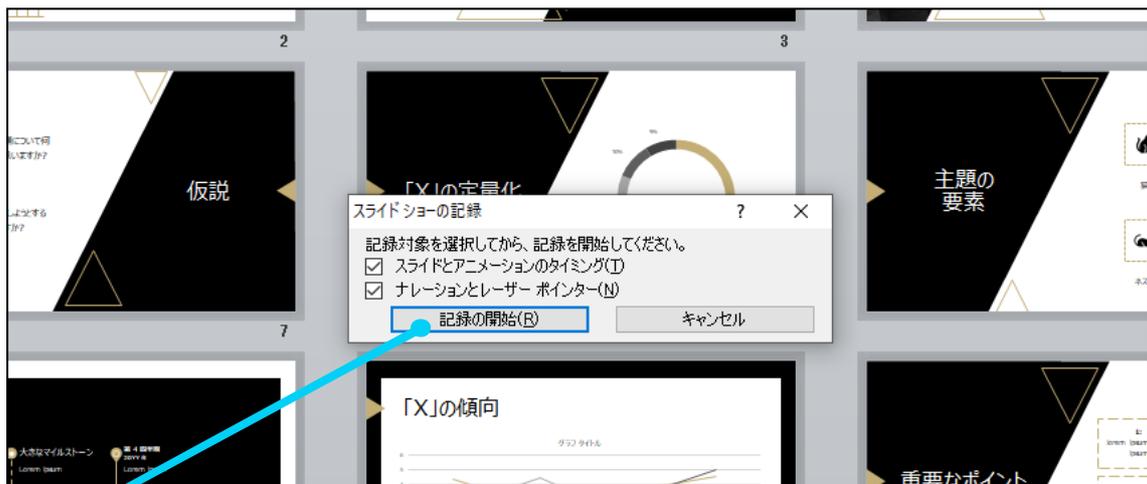
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



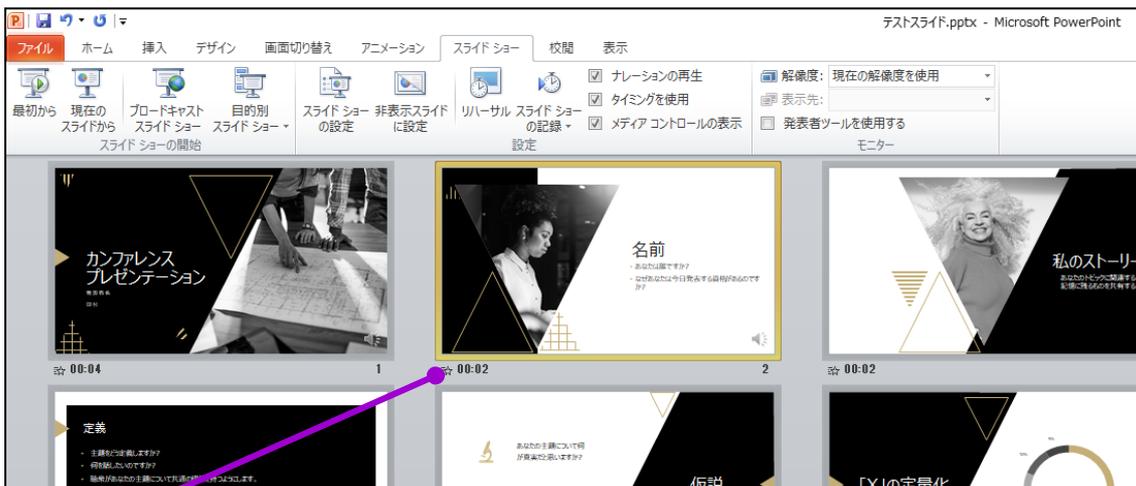
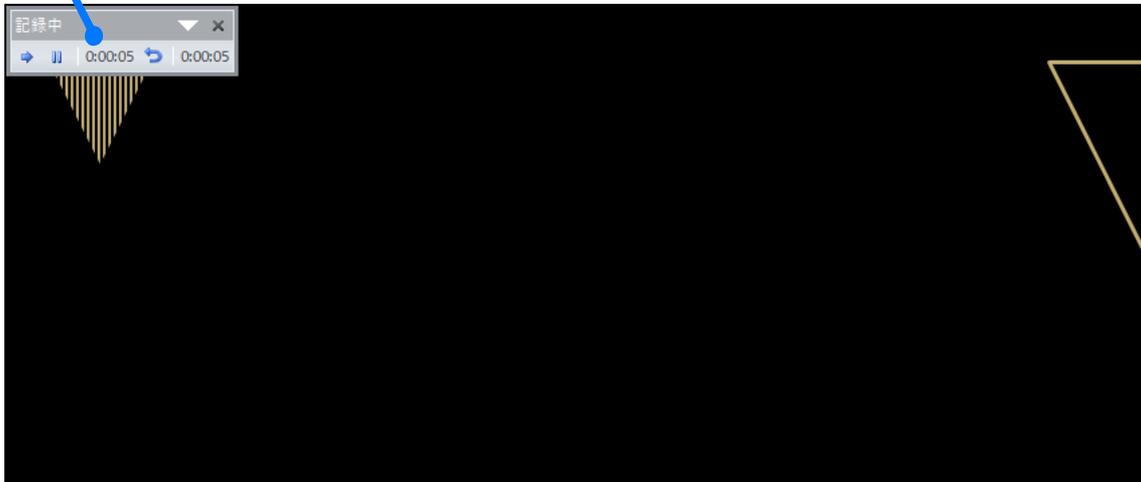
3 [先頭から録音を開始] を
クリック



4 [スライドショーとアニメーションのタイミング]
[ナレーションとレーザーポインター] のチェックが
入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2010で録音する方法（ 2/2 ）

- 5 左上の記録中を確認し、
プレゼンテーションを進める



- 6 スライドショーを最後まで進めて終了して、
スライド一覧表示にみていただくと、
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

PowerPoint2013で録音する方法（ 1/2 ）

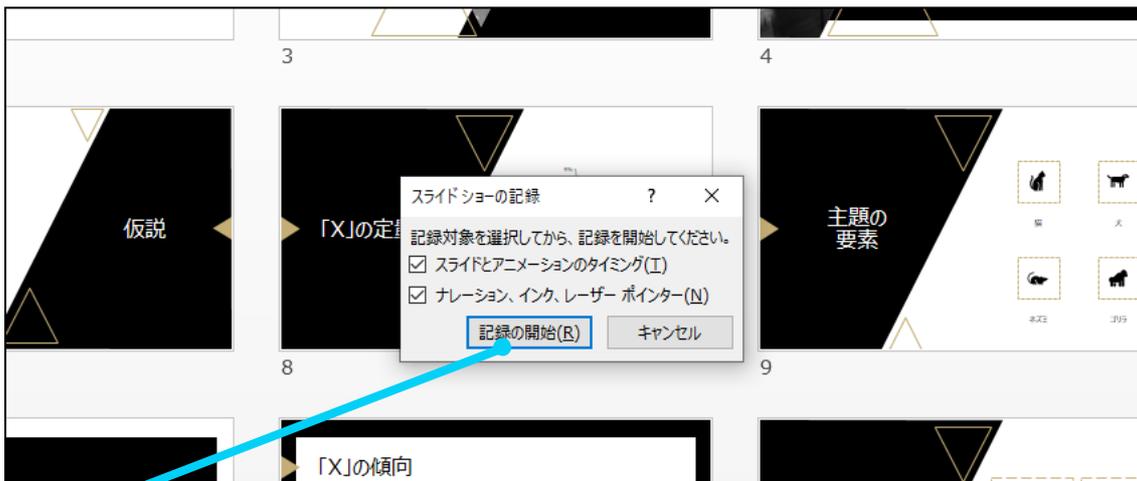
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から録音を開始] を
クリック



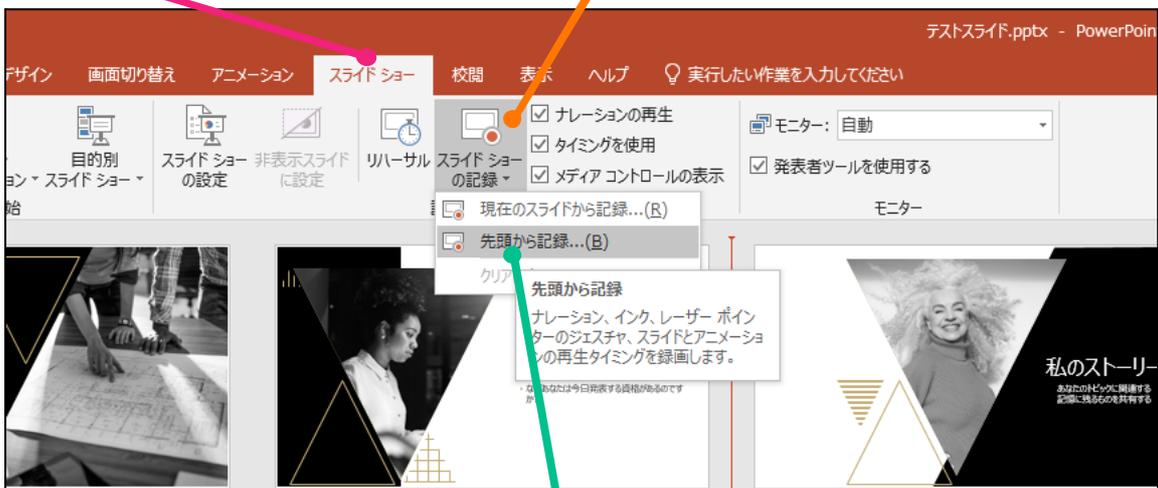
4 [スライドショーとアニメーションのタイミング]
[ナレーションとレーザーポインター] のチェックが
入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2019で録音する方法（ 1/3 ）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

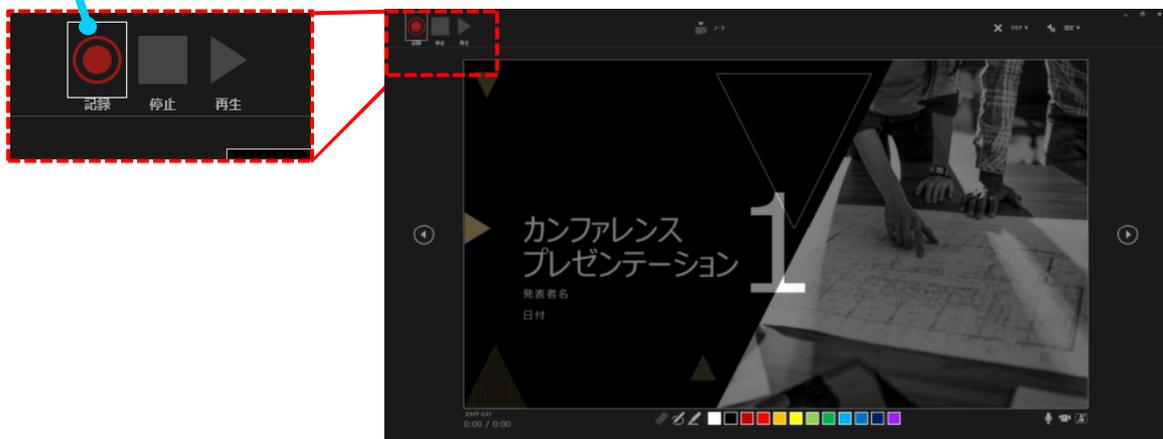
1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から記録] を
クリック

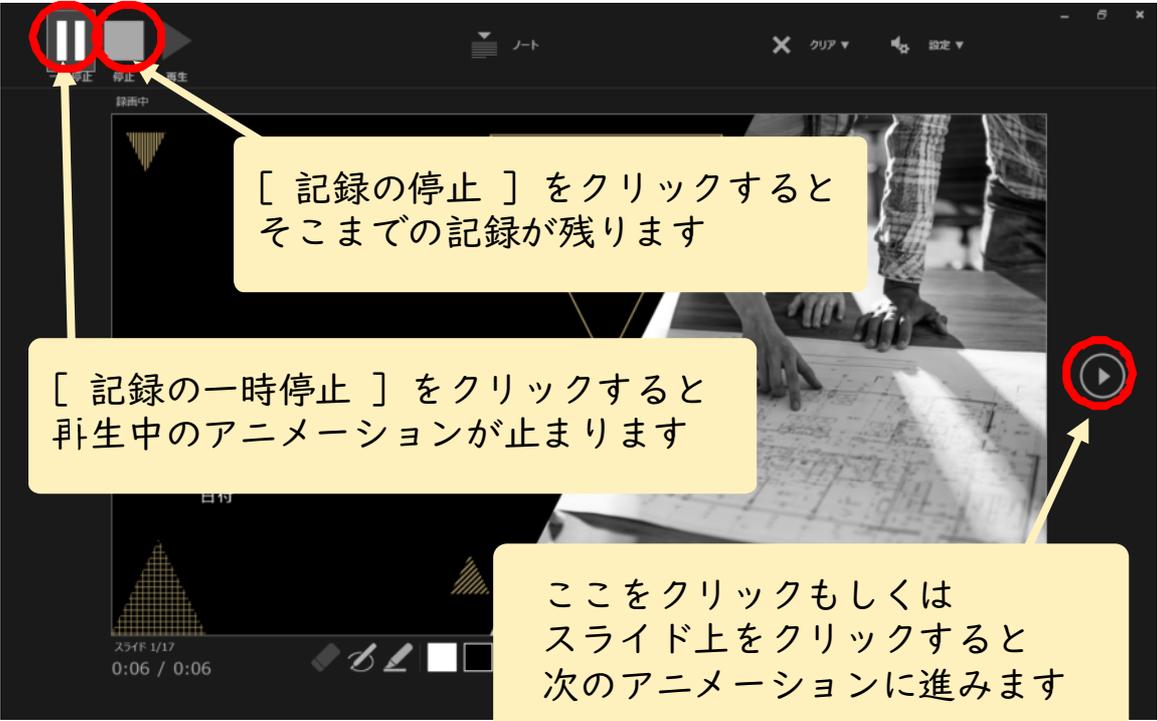
4 [記録] をクリック



PowerPoint2019で録音する方法（ 2/3 ）

5

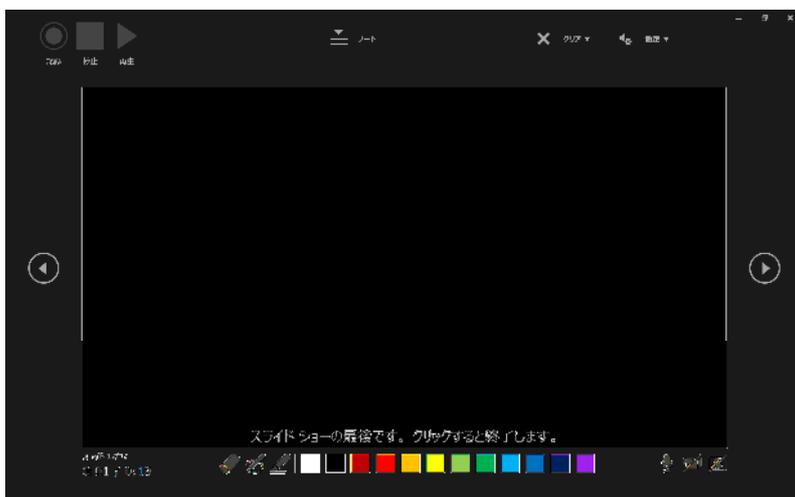
マイクに向かってナレーション録音
スライドも任意のタイミングで進める



[記録の停止] をクリックすると
そこまでの記録が残ります

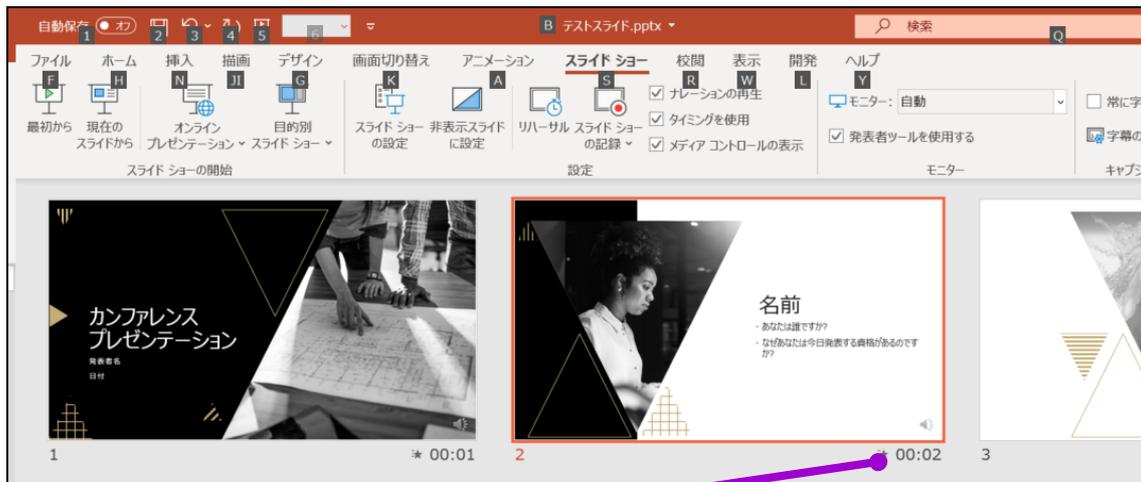
[記録の一時停止] をクリックすると
再生中のアニメーションが止まります

ここをクリックもしくは
スライド上をクリックすると
次のアニメーションに進みます



最後まで進めると自動的に録画が停止になります。
上画面まで来たら、スライドをもう1枚進めると
元の画面に戻ります

PowerPoint2019で録音する方法（3/3）



6

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライダー一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

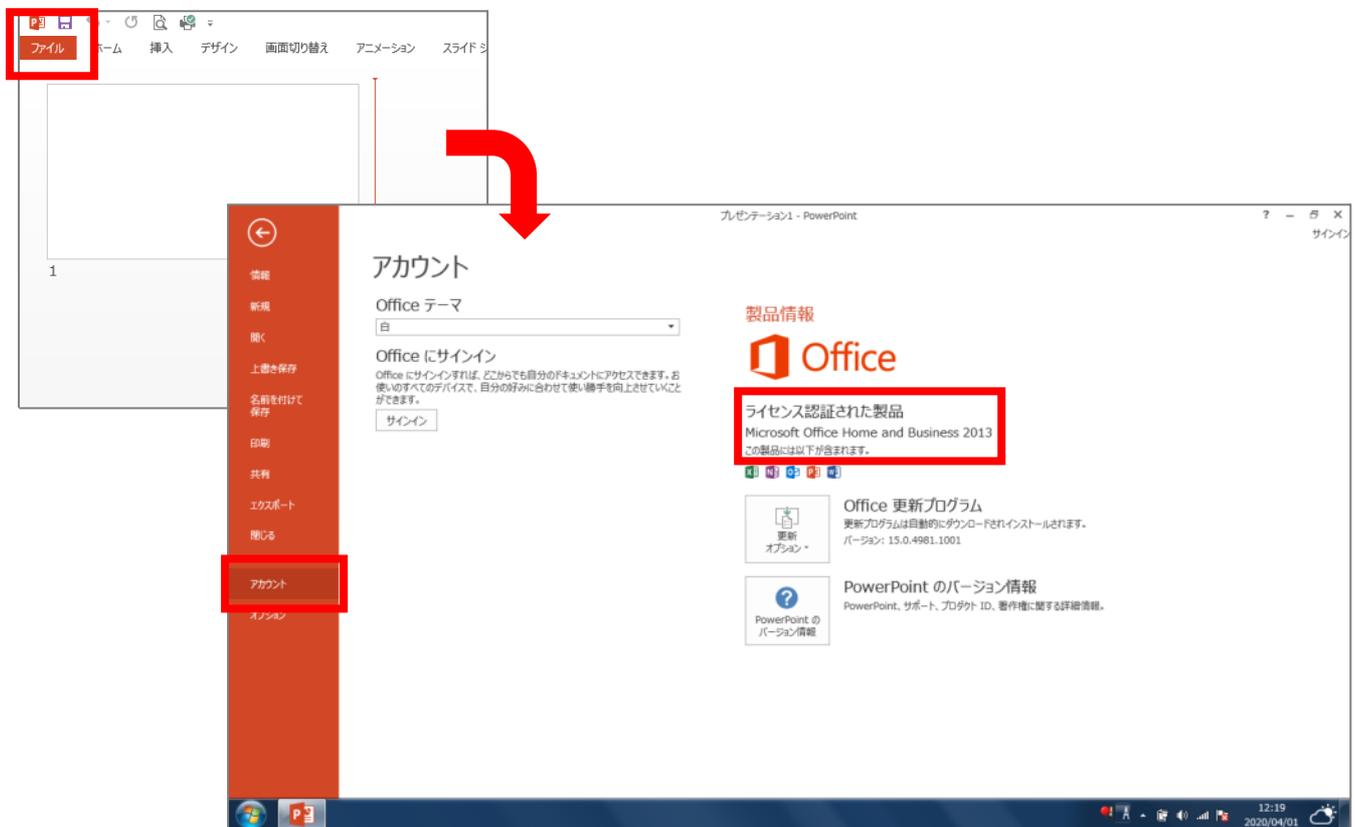
PowerPointのバージョンを確認する方法

<全バージョン共通>

PowerPointを開く

▣ [ファイル]のタブをクリック

▣ [アカウント]のタブをクリック



PowerPoint for macで録音する方法（1/2）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録]
をクリック



3 マイクに向かってナレーション録音
スライドも任意のタイミングで進める



PowerPoint for macで録音する方法（2/2）

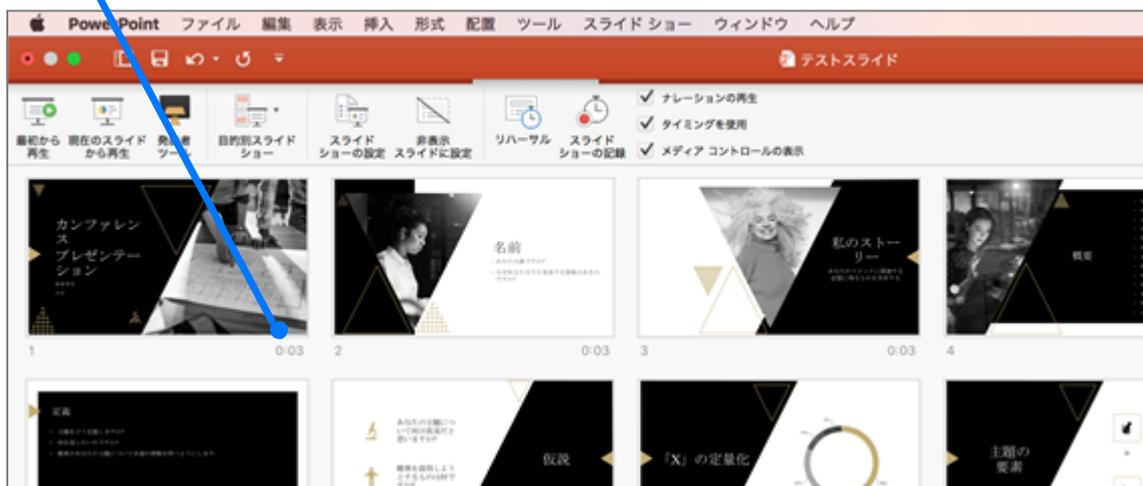
4

[保存]をクリック



5

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライダー一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。



PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

発表データ登録システムでは、PPT.で登録可能です（システム側で自動で動画ファイルへ変換します）が、ご自分で動画ファイルへ変換してから登録される場合は下記をご覧ください。

動画ファイルの作成方法

①画面左上のファイルを選択

②エクスポートをクリック

③ビデオの作成をクリック

④プレゼンテーションの品質の項目を選択。
(2ページ目を参照)

⑤記録されたタイミングとナレーションを使用していることを確認

⑥ビデオの作成をクリック

⑦ファイルを任意の場所に保存
ファイル名の指定はありません。
※拡張子が.mp4になっていることをご確認ください。

⑧保存をクリックで終了です。

※MP4に変換（エクスポート）したファイルは必ず確認してからアップロードしてください。